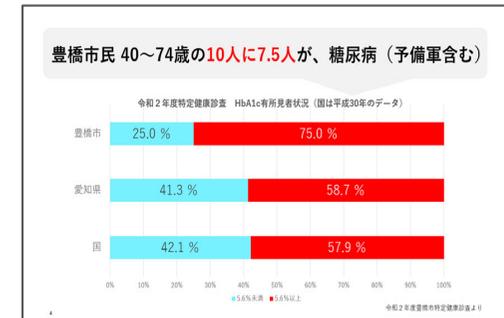


豊橋市×株式会社ユカシカド

地域ニーズ・課題（豊橋市保健所 健康部 健康政策課）

「糖尿病を阻止！ ～楽しいアイデアで豊橋市民に朝食と野菜を～」

豊橋市は、国・県の平均に比べ、糖尿病（予備群を含む）の比率が20%ほど高い。そこで、10年後の発病者を増やさないために、現在20～50歳代の市民の食生活改善を企業と取り組んでいきたいと考えている。



実証概要 令和4年7月5日 パートナーシップを締結

(1) 簡易栄養検査キットを活用した動機付けと栄養状態の把握

専用の尿検査キットとスマートフォンアプリにより、栄養状態を把握できるサービス（VitaNote Quick）を市民に提供し、行動変容のための動機付けを行う。

また、市民の栄養状況を地域ごとに把握・分析し、生活導線上で足りない栄養素を補える仕掛けづくりを予定。



(2) 道の駅とよはしと連携した手軽に地元野菜を摂取できる商品の開発

市民の野菜摂取量を増やしていく方法の1つとして、道の駅とよはしと連携し、野菜が手軽に摂取でき、栄養バランスの改善につながる商品開発に着手する。また地元野菜を積極的に活用し、地産地消の一助とする。

豊橋市（愛知県）

糖尿病対策として、市民の野菜の摂取量が少ないこと、若者の朝食欠食率が高いことを課題と捉えている。全国トップクラスの農業産出額を誇る豊橋市のポテンシャルを活かし、野菜摂取を中心に、市民の食生活や栄養バランスを改善する仕組みづくりを目指している。

株式会社ユカシカド（東京都渋谷区）

尿で栄養状態を評価する検査キットVitaNoteや、検査結果から一人ひとり不足している栄養素を適切に手軽に摂取できるパーソナライズサプリVitaNote FOR、検査結果の分析や管理栄養士のChatアドバイスを受けたり栄養改善食品が届くEC機能をもつスマホアプリVITANOTEを提供する栄養改善スタートアップ。